

卷頭言

デジタル化に向かう図書館には

現在、12月初旬、寒い図書館長室の中でこの図書館報の巻頭言を書いているが、この図書館報が発行される4月には私はこの大学にはいない。

これまで4年間に渡り図書館長を担ってきたが、毎年の図書館報の巻頭言に何を書こうかと迷いながら、そのタイトルを①図書館の将来、②新たな役割を持つ図書館に、③図書館の利用サービス向上に向けて、そして④多くの本を読もう、とした。

いずれも図書館にまつわる内容であった。

今回、その最後になるタイトルに迷っているが、今後の図書館についてははっきり言えることは、書籍のデジタル化である。

書籍のデジタル化は、出版社や書店のみならず、図書館の機能や利用方法にも変化をもたらすと考えられている。例えば、インターネットで全ての本が見られるようになれば、図書館は要らないのではないかという議論すらある。

そのことについて、スタンフォード大学図書館長のマイク・ケラー氏が講演した“蔵書全文デジタル化の先に見える図書館の未来”という講演内容から要約すると、同氏は、書籍はもちろん、雑誌、音楽、映画など情報のすべてがデジタル化される未来にも、文化を支える情報を蓄積する図書館などの“記憶場所”はさらに重要となり、その図書という記憶媒体の管理運営、責任をどのように活用するかが問われると指摘している。すなわち、デジタル化された情報の中から利用者の要望に応じて、いかに的確に、そして上質な情報を提供できるかが問われる時代となり、単なるキーワード検索だけでなく、様々な情報提供のためのサービス技術を獲得し使いこなす人材が求められるという。また、その意味は自らの図書館は、“何を蔵書にすべきか”が問われることになる。そこで、図書館で働く人材はその情報を得るためのコミュニケーション能力と世界の文化的な知識が必要になると指摘している。

図書館長 加藤 亮二

目次

1. 随想	2
2. 特集 伝説「化け猫騒動」	4
3. 私のすすめる一冊	10
4. 純真学園図書館 利用案内	13
5. 図書館だより	16

随 想

しあわせの王子

純真学園大学 保健医療学部 看護学科
西村 由紀子

福 岡市美術館が2019年3月にリニューアルオープンした。7月に通りかかったので入館してみた。

2階の特別展の入り口にテレビがあり、そこで「しあわせの王子」が放映されていた。

特別展示は富野由悠季展で、その世界では著明な方ということを知った。「海のトリトン」「機動戦士ガンダム」などを制作したとある。その富野氏に関わった作品ということで、恐らく誰もが知っている「しあわせの王子」を見ることができたのだ。

20分程度のもので、子供の頃に絵本で読んだことのあるあの話であった。近くで幼児が何人か遊んでいたが、結局見終わるまで誰も来なかった。昔風のアニメであり、またストーリーも幼児には難しいのかもしれない。崩れた銅像の王子と息絶えたツバメは最後昇天し、そこで物語は終わる。

人生が大きく転換する場面がある。そのきっかけは、この物語のように宝石やお金のように形あるものかもしれないし、一冊の本あるいは偶然遭遇する災害や事故の事もある。突然の病気などは有難くない転機だ。最近、一寸先はわからないと感じることが多くなった。そして社会や個人にとって良くなるのではなく、悪くなる出来事の方が多くなったと感じる。

子ども時代には王子とツバメが天国に行くことができてほっとした。そしてその頃には考えもしなかったが、貧しい少女や病気の方は、王子のいのちと引き換えに思いもよらない恵みを受けるがその後どうなるのだろうかと思った。「しあわせの王子」とあるから少女も病人もしあわせになるのだろうか。しあわせになってほしいと思う。天国で町の人々を見守り続ける王子やツバメのためにも。



随想

「デジタルとアナログ」

純真短期大学 食物栄養学科
橋本 聖子

体 脂肪率37%。
とある会社の体重計が映し出した数値に、うら若き乙女であった20年前の私は、少なくないショックを覚えた。体重が重いことは自覚していたが、スポーツをしており、そこまで肥満ではないと思っていたからだ。

ヒトの体脂肪量を正確に測るには、全身から脂肪を取り分ける必要がある。しかし、生きている人間にそのようなことはできないため、様々な方法で体脂肪量(率)を推測している。体重計に利用されるインピーダンス法は、身体に微弱電流を流し、その抵抗値を推定式に当てはめて体脂肪率を計算する。そのため、身体の状態により、ズレが生じる。より正確な体脂肪率は、水中での体重を測る水中体重秤量法で分かる。以前から行われているアナログな方法だ。体脂肪率37%という数値が信じられない(というより、信じたくない)私は、もちろん、すぐさま、水中に潜った。

体脂肪率33%。

ホッとした。

肥満と判定される数値ではあるけれど、そこまで

悪くない値だ。

便利な世の中になり、体重計に乗れば体脂肪率まで瞬時に分かる。しかし、時にはアナログの方が良かったり、正確であったりもする。

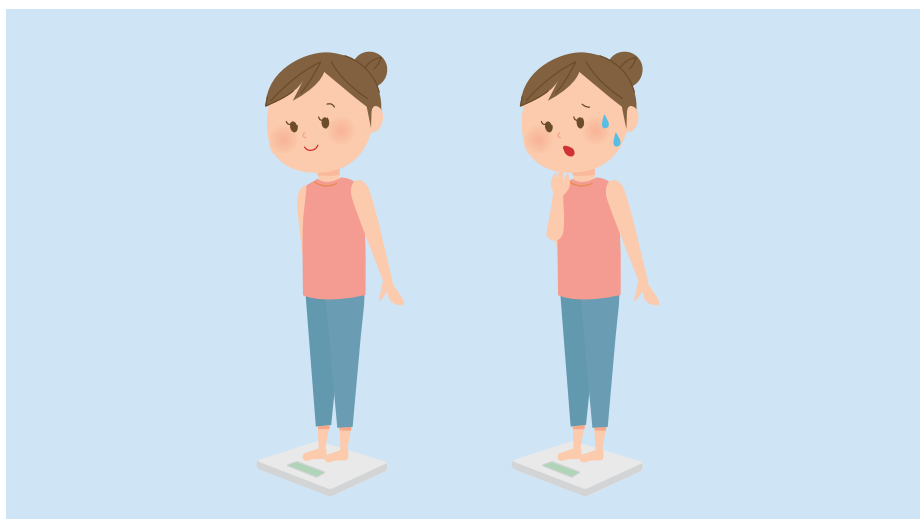
あるとき、食物栄養学科の学生が懐石料理をつくるため、資料を探していた。手にはスマートフォン。ネットで検索するけれど、どれが良いか分からないし、いまいちピンとこないと言う。「図書館で懐石料理の本は探したのか」と尋ねると、「まだ」という返事。スマホで探せば便利で早いのに、という表情で渋る学生を図書館に送り出した。後日、「すごく良い本があった!最初から図書館に行けば良かった!」と、満面の笑みで報告してくれた。

やっぱり、アナログは捨て難いよね・・・あの頃より10kgほどゴージャスになった、心は未だ乙女の私は、今日も体重計に乗る。

体脂肪率37%。

きっと、水中体重では33%に違いない・・・と、信じている・・・。

※現在の体脂肪計は、各社の努力により、非常に精度が高くなっています。



特集 伝説「化け猫騒動」 (佐賀鍋島藩とさがっもん)

純真学園大学 保健医療学部 検査科学科
川崎 勝也

空前の「猫ペットブーム」が続行中である。一時的な流行と思っていたら2017年には 猫が953万匹に対し、犬は892万匹となり「猫」が「犬」を追い越してしまった。猫に関する写真、動画、ブログなど「カワイイ！」の言葉で一杯だ。我が家にも17年前より3匹の雌猫が住み着いている。気まぐれで自分勝手に恩知らずの猫たちだが、だんだんとその無関心さにひかれてしまう。気が向くと私にすり寄ってくるし、膝の上でどっかりと横になる。長くは続かないし、つかわいいと撫でると猫パンチで痛い思いもする。猫の魅力は気高さと仕草の可愛らしさであるが「落ち込まない、反省しない、学ばない」の川柳にもあるように私に無い独立独歩の精神がうらやましいのかもしれない。

そんな愛らしく、可愛い猫の“怖い伝説”が、私が高校時代まで過ごした佐賀県白石町秀津にある。佐賀藩主交代に伴う竜造寺家の怨念が猫に乗り移り鍋島家に祟る。あの「鍋島の化け猫騒動」である。「猫塚」と共に語り継がれている。

このお話、寛永17(1640)年頃の鍋島初代藩主鍋島勝茂の周辺での騒動であるが、きっかけは60年前の安土・桃山時代に肥前佐賀地域を治め、「五州二島の太守」とまで呼ばれた、竜造寺隆信が天正12(1584)年、島津・有馬連合軍との戦い(沖田畷合戦)に惨敗し不慮の死を遂げたことで、急速に竜造寺家の支配力が低下した事に始まったお家騒動である。

竜造寺家を継いだ正家は父親の豪快さは無く、領内の不穏さは増すばかりであった。ここで本格的に登場するのが、竜造寺家臣鍋島直茂である。(隆信と直茂とは母・慶間の義兄弟)

先の沖田畷合戦の出陣を初めから反対し、藩政の実務者として管理能力の高さが佐賀藩の窮地を救うことになる。そして当時天下統一した豊臣秀吉の信任を得る事に繋がり、慶長12(1607)年、竜造寺高房が没すると、鍋島直茂が佐賀藩の政権移譲は平和的に行われたかと思われた。しかし竜造寺家からは必ずしも納得のいかないわだかまりが残り、これが民衆の間での判官鼯鼠が「化け猫騒動」の形で語り伝えられたのではないか。

「探してみよ！佐賀県」

佐賀県は何処？と言われるぐらい認知度が低い。九州を代表する州都がある福岡県と異国情緒が高い長崎県に挟まれ、ちょっと小心で繊細な佐賀県。島田洋七・・・」以外話題性がない。歴史的に肥前佐賀藩は玄海灘を接する「鉢植え大名唐津藩」と有明海の潟に接する「地下人鍋島藩」の風土を幾分異にしている2つの県民性がある。その中で白石町は鍋島藩の特徴を色濃く見られ、「佐賀県人が通った後はペンペン草も生えない」の気質が強い地域のような。また白石町は鍋島藩の財政の基盤である農業の干拓事業の行政指令地区をして栄えた一時期がある。平面でのっぺりとした白石平野の中を、六角川が湾曲しながら東の有明海干拓から西の杵島山まで続く。武雄、嬉野、白石にまたがる南北約9km、東西約4km、標高約370mの何の特徴もない低い連山である。しかし8世紀前半の「肥前国風土記」には「佐賀平野の西に杵島山があり、・・・毎年、春と秋には里の男女は、酒を携え琴を抱き手を取り合って登り、景色を眺め、楽しく飲み歌い舞う。」の記述があり、杵島山は日本三大歌垣の一つとして知られている。

特産物は米、玉葱、蓮根、有明海苔が美味しい。有明海の潟には「ムツゴロウ」、「ワラスボ」が泥の中をにこやかに飛び回っている。

福岡から佐賀・白石へ 「秀林寺」と「猫塚」

福岡市から鳥栖経由で国道34号線を西へ向かう。1時間で吉野ヶ里公園、神崎を経て佐賀市内に入る。江戸時代から鍋島藩の城下町として栄え、中心部には県庁などの機関と共に、沢山の楠の大木と堀に囲まれた佐賀城公園が整備されている。この公園には、佐賀城跡（写真①）、鍋島直正公の碑（写真②）、佐賀城本丸歴史館、県立博物館があり、江戸中期から幕末期、佐賀鍋島藩が日本に先駆けての近代的技術を垣間見ることが出来る。しかし今回の「化け猫」はこのような先端技術集積期の約230年前のお話である。



写真① 佐賀城跡



写真② 鍋島直正公碑

市内を離れ、平坦な田圃の中を30分。武雄、嬉野と祐徳神社、長崎の分岐点肥前山口で左に折れ15分で六角川橋を渡り白石町に入る。

「秀林寺」は白石町秀津の商店街のなかほどにある。曹洞宗のお寺で佐賀藩初代藩主鍋島勝茂公が寛永20年（1643年）に両親（直茂公夫妻）の回向法要を営む為に開山された、鍋島家菩提寺のひとつである。

秀林寺の正門（写真③）の右側（写真④）に、鍋島勝茂公碑（写真⑤）、化猫の祠「猫大明神」（写真⑥）、立札が並んでいる。「猫大明神」にはキャットフードの缶詰が供えてあり、7つの尾があるにも関わらず化け猫の怖い恐ろしさは感じられない。その左側の「猫塚の由来」の立札にはこう記されている。

「伝説鍋島猫騒動は寛永17年（1640）頃のできごとで化猫をしとめた千布家にはなぜか男子に恵まれず代々の当主は他家から入った人である。そのことに不審をいだいた7代目当主久右エ門という人が千布家に代々縁がないのは先祖の本右エ門化が猫を刺し殺したおり段末魔の苦悶のなかに千布家には7代崇って一家をとり潰しこの怨念を必ずはらすといったと伝えられて猫の怨念によるものではあるまいかと7尾の白猫の姿を描いた軸幅をもって猫の霊を丁重にはれた。以来千布家では毎年猫供養が営まれているが幸にも男子の成人がみられ家系は安泰に保たれている。猫塚は当所化猫の屍体を秀屋形の鬼門にあたる敷地に猫明神とした石祠があったといわれるが現在の猫塚は7代当主が画像をもとに明治4年（1871）九月再建したものである猫塚の右側の碑は当時の開基であり猫騒動にある鍋島勝茂公の供養塔である」

平成二十二年三月吉日

秀林寺二十二世 守生代



写真③ 泰盛山秀林寺



写真④ 秀林寺 右より 鍋島勝茂公碑、猫塚、立札



写真⑤ 鍋島勝茂公碑写真



写真⑥ 猫塚「猫大明神」

寛永17年といえば、徳永家光が三代将軍になり参勤交代や鎖国の体制が確立して戦国時代の暗く不安な気持ちが少しずつ薄らいでいる頃である。この頃の勝茂は藩政を二代光茂に譲り住まいを白石の秀の屋形に移し広々とした葦の原野でウサギやイノシシと共に鷹狩を楽しんでいた。しかし「竜造寺家」と藩主交代の際に起きた数々の奇怪な事件を思い出し、勝茂の不安定な心情が、黒木政憲著「佐賀の夜桜 鍋島猫化騒動記」に書かれている。

「すでに亡くなった竜造寺政家や高房の不慮の死と、伯庵の江戸での訴訟が、どうしても脳裏から消え去らなかった。特に高房とは幼い時から兄弟同様に育てられ、一方は竜造寺再興の夢に破れて自害し、自分はそのために佐賀藩の初代藩主となりえたことに、何かうしろめたさが消えなかった。また藩内の住民の鍋島一族に対する真意もはかりかねたし、疑惑も消えていないだろうと思うと憂鬱にならざるを得なかった。」

戦国武将には見られない繊細な感受性が自分自身を追い詰めていたようだ。このような暗い藩主を見て秀の屋形の非常勤家臣、千布本右衛門と重松進左衛門は心配になり、殿様に何があったら大変と、日夜警備に勤めていた。季節は桜から梅雨に代わり、小雨が木の葉を伝って音を立てている夜、事件が起こったのである。

「勝茂の呻く声は聞える。苦しみもがいているようである。・・障子に写る影はもう完全に大きな猫の姿だった。行灯の菜種の油を舐めているようである。本右衛門は廊下に駆け上がり、障子を蹴倒して寝室に飛び込み、「えい」とばかり電光石化の早技で怪猫を突いた。そこにはお豊の姿ではなく、白く大きい猫が勝茂の上に股がっていた。もう一度渾身の力をふりしぼって突いた。怪猫は突かれながらも本右衛門の頭ごしに逃げた。・・・本右衛門は咄嗟に「殿、このお豊の姿こそは竜造寺一門の殿に対する怨念のかたまりが化身した怪猫でござる。何卒お控え遊ばすよう」。

怪猫は血汐を浴びながら庭石を紅く染め、築山の方へ逃げた。夜明けは早かった。朝方築山のかげで、二か所に槍傷を受けた大きな猫が横たわっていた。」

猫の屍体は秀の館に埋められ、「猫大明神」として供養される事になった。その後は、勝茂公の周辺の奇怪な現象もなくなり、鍋島家の安定した藩政が江戸終期まで続く事になる。

別の化け猫物語である明治2年「鍋島化猫騒動」では2代藩主・鍋島光茂が登場する。

「光茂の碁の相手を務めていた臣下の龍造寺又七郎が、光茂の機嫌を損ねたために斬殺され、又七郎の母も飼っていたネコに悲しみの胸中を語って自害。母の血を嘗めたネコが化け猫となり、城内に入り込んで毎晩のように光茂を苦しめるが、光茂の忠臣・千布本右衛門と重松進左衛門がネコを退治する伝説」。どちらも竜造寺家の恨みが乗り移った猫を鍋島家の家来が退治するストーリーである。

これらの読みものは近代デジタルライブラリーで読むことができる。

『鍋島猫騒動』 1889年

『佐賀怪猫伝』 前田 竹治郎 1887年

『怪猫佐賀之夜桜』 沢 久次郎 1887年

「猫塚」から抜け出した～ネコの思い～

竜造寺家が鍋島家に持つ恨みの怨念を猫に乗り移らせて、鍋島家に祟るというストーリーは娯楽性のない庶民の時代の小さな楽しみだったようだね。ネコの私としては迷惑千番な事です。あきらめが早く、過去の記憶も5分と持たない私を何の因果で化け猫にされたのでしょうか？ 人間を恨みます。しかし、秀林寺さんが私のおせんべい(写真⑦)も作ってもらい、私の前には、毎日の食事に困らぬようと、近所の人々がキャットフードを供えてくれる。少し私の爪では開けにくいけど、気持ちがいいよね。そして、竜造寺家と鍋島家は昔のわだかまりは無いみたい。佐賀城の近くの松原神社(写真⑧)には社殿の右には鍋島家、左には龍道寺家仲良く祀ってあるよ。(写真⑨)やはり佐賀県民は根が優しいのだろうね。



写真⑦ 秀林寺さんでいただいた「おせんべい」



写真⑧ 松原神社写真



写真⑨ 松原神社北殿には竜造寺家の中殿には鍋島家をおまつりしている。
家紋は右より竜造寺家の「十二日足」、鍋島家の「花杏葉」

政情も安定して鍋島統治政策も安定した状態が続いているにも関わらず、ちょっとした不幸が起こると、藩主交代の際での、竜造寺家への申し訳なさが、怒りのメッセージとして聞こえてくるような錯覚を抱くのだろうか。どうしようもない過去の事を「猫」に託して「化猫」の伝説を産出しそれを弔う事により、勝利者側の心の安定を図ったのだらうと思うね。

「猫塚」にみる県民性

「鍋島化け猫」が庶民の娯楽の一つだとしたら、「猫塚」は根源的な崇りを鎮めようとする心優しさが伺える。このような心情は鍋島藩初期から続く干拓事業の影響が少なくとも関与しているようだ。昭和16年、佐賀県耕地協会編纂発行の佐賀県干拓史の、第12章「干拓の地方民に及ぼしたる影響」には、干拓地民の特異性として10の気質が記されている。

- 第1節 一般に気宇が快潤で瑣事に齷齪しない
- 第2節 忍耐力と押の力が強い
- 第3節 一致団結の力が強い
- 第4節 義理堅い主思いの優しい所がある
- 第5節 醇風美俗の風がある
- 第6節 神祇崇敬の念が強い
- 第7節 他力の宗教が多い
- 第8節 地主と小作人の関係が濃やか
- 第9節 部落制度が理想的
- 第10節 経済的には至って恵まれてゐる

開拓農民特有の「忍耐力と押しの強さ」、「一致団結の力は強い」という人の強さを言い表している面と、「義理堅い主思いの優しい所がある」、「神祇崇敬の念が強い」、「他力の宗教が多い」という精神を潤す文化的側面的確に表現している。猫の7つの尻尾は、ネコが嬉しい時に見せる尻尾を立て震える様子とも見えるし、新しい支配者となった鍋島家に順守しながらも、旧き竜造寺家時代を懐かしむ心情が有るともいえる。また、佐賀市内を歩くと、鯛を左脇に抱えたり(写真⑩)、背負ったり(写真⑪)のユーモラスな「えびす様」に数多く出会う。時代を経ても肥前鍋島の精神を語り続ける「猫塚」や「えびす様」は存在し伝え続けよう。



写真⑩ 左脇に担ぐ「鯛恵比寿さん」



写真⑪ 背負う「鯛恵比寿さん」

参考文献

- 1) 藤野保、佐賀藩、吉川弘文館、2010年
- 2) 川副義敦、佐賀藩、現代書館、2010年
- 3) 野口朋隆、竜造寺氏から鍋島氏への領主交代、佐賀学、佐賀大学・佐賀学創成プロジェクト編、花乱社、2011年
- 4) 川副 博、竜造寺隆信、佐賀新聞社、2006年
- 5) 山形道文、われ判事の職にあり山口良忠、肥前佐賀文庫004、出門堂、2010年
- 6) 佐賀県高等学校 地歴・公民部会歴史部会編、佐賀県の歴史散歩 改訂版、山川出版、2012年
- 7) 川副義敦、佐賀県謎解き散歩、新人物往来社、2013年
- 8) 市丸昭太郎、竜造寺家と鍋嶋直茂、佐賀新聞社、2016年
- 9) 松尾卓次、長崎街道を行く、葦書房、1999年



人には喜びや悲しみ、そして多くの思い出があります

私のすすめる一冊

心に残る『一冊の本』を教職員から学生みなさんに贈ります



世にも奇妙な 人体実験の歴史 (文藝春秋)

トレヴァーノートン 著
文藝春秋



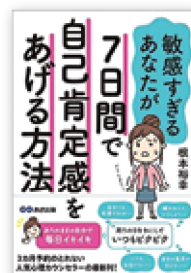
本棚の維持は大変である。図書館はその点、必要な時に必要な本を借りることができる。本の整理もスペースも意識せずにすむ。市中図書館の場合、返却された本が存外におもしろい。その中から借りれば迷いが無い。最新のあらゆる週刊誌・月刊誌、新聞までも多数並べられている。年をとったら図書館のそばに住みたい(既に前期高齢者であるが)。というわけで、学生さんにお勧めしたい本は、私の本棚を探すより図書館が効率的である。早速、純真学園大学図書館に行く。「世にも奇妙な人体実験の歴史」が目にとまる。最近200年の医学の歴史の中での驚くべきエピソードが満載である。作者は海洋生物学者で英国リバプール大学名誉教授、医師でも法医学者でもない。しかし、私の専門に関わる記述をみても医学的にほぼ妥当であり、訳も悪くない。

17章にわたる英国ジョークをおりませたエピソードがそれぞれおもしろい。質的情報は十分深く、量的情報も多い。気楽に読み始めることができる医学関連書で、読み応えのある本をお探しの医療系学生はぜひ読んでみてほしい。速読・多読を旨とする私でも2時間読んでいたがまだ読了できない。

純真学園大学 保健医療学部
看護学科 原田 規章

敏感すぎるあなたが7日間で 自己肯定感をあげる方法 (あさ出版)

根本裕幸 著
あさ出版



「大学に入学して新しいスタートを切ったあなたには、やってみたいことがたくさんあることでしょう。まずは、友達を作ることから始まると思いますが便利なのはSNS (social networking service) ですね。あなたはSNSを上手に利用できているでしょうか。それとも振り回されているでしょうか。学生のみなさんと普段接しているとSNSに振り回されている人が多い印象を受けます。自分からメッセージや写真を発信するという非常に積極的な行動をしておきながら、なぜ、周囲の評価に執着していちいち肩を落とさなければならないのでしょうか。

今のあなたは今までのあなたの人生によって形成されています。この本を読み進めながら、一度、自分の人生を正直に振り返ってみましょう。今の自分を受け入れて、自己肯定感を高めることができれば、SNS、もっと言えばスマートフォンに依存することなく、充実した大学生活を送ることができますよ。

純真学園大学 保健医療学部
放射線技術科学科 吉田 豊

世界でいちばん 貧しい大統領からきみへ (汐文社)

くさばよしみ 編
汐文社



「あなたはなぜ医療の道を選択しましたか？」

医療系大学に進学された皆さんお一人お一人にさまざまな想いや将来の夢があることでしょう。ここに紹介する本書は、ウルグアイの前大統領ホセ・ムヒカさんのメッセージが綴られています。加速度的に広がる情報ネットワークと人工知能(AI)の発展によって私たちを取り巻く環境も、そして未来医療も激変してくることが予想されます。そのような中であって、今、皆さんの心の中にある純粋な医療に対する気持ちを大切にしてほしいと思います。私たちが豊かな人生を過ごすとはどのようなことなのでしょう？豊かな暮らしとはどのようなことを指すのでしょうか？ほんとうの豊かさとはなんなのでしょうか？便利で快適とされているAI社会が私たちに幸せにしてくれるのでしょうか？人生の意味とはどのようなことなのでしょう？真の医療の目指すところは一体全体どこにあるのでしょうか？

このような素朴な疑問に真摯に向き合える1冊です。是非、本書を通して思考してみてください。

純真学園大学 保健医学部
医療工学科 伊藤 英史

ケーキの切れない 非行少年たち (新潮新書)

宮口幸治 著
新潮新書



ネットで話題になった本なので知っている人もいるでしょう。学生のみなさんにお薦めというより、どちらかと言えば教員・職員向けかもしれません。

以前勤務していた幼稚園で、発達障害やいわゆる「気になる子供」を何人も見てきましたが、そうした子供たちへの当時の対応が果たして良かったのかと振り返らざるを得ませんでした。とりわけ「褒める教育だけでは問題は解決しない」という第6章は刺さります。保育者は決して精神科医でも発達臨床を専門にしているわけではありませんから、そうした専門家や医療機関に繋ぐのが精一杯という一面があります。そうすると日々の園生活においてそのような子供に対しては「その子の良さを見つける」「その子の発達特性も個性と捉えてそれを受け入れ認めていく」という姿勢になってしまいます。この姿勢が間違っているとは筆者は述べていませんが、しかしそれだけでは根本的な問題は解決しないという厳しい指摘です。

純真短期大学
こども学科 飯塚 恭一郎

一生伸び続ける人の 学び方 (かんき出版)

本山勝寛 著
かんき出版



「学ぶ」ということは自分の可能性を広げるということだと私は思います。

自分が少しでも興味を持ち勉強ができる環境が与えられている今のチャンスを大事にし、真剣になって学んでみてはどうでしょうか。そうすることによって経験が生まれ人生のどこかで活かし、実を結ぶ時が来るのではないのでしょうか。将来の夢や目標が明確でなくて迷っている人や勉強の仕方・学び方について悩んでいる人におすすめです。

本書では学ぶ力を育むには、「なぜ?」「どうして?」という好奇心が大切だと著者は伝えています。学びの原動力である好奇心を持ち続けるには、学ぶことが難しい事・面倒な事ととらえず、「なぜ?」「どうして?」と問い続けることから始めてみてはどうでしょうか。

私も働きながら学び続けることの大切さは感じていますが、なかなか実行に移せていない現状です。一緒に好奇心を持ち何でもやってみて、他者から評価してもらいながら様々な考え方に触れ、学び続けることの楽しさを感じてみませんか。

純真短期大学
食物栄養学科 松田 理佳

恋と歌舞伎と女の事情 (東海教育研究所)

仲野マリ 著
東海教育研究所



皆さんは歌舞伎はお好きですか？
日本を代表する伝統芸能の一つですが、歌舞伎はちょっと…と敬遠される方が多いのも事実です。

一度でも観に行かれると、舞台装置だったり、役者の立ち居振り舞いや決めポーズなど必ずや興味をそえられると思うのですが…。

この本は、有名な歌舞伎に登場する女性たちにスポットをあて、15の恋物語を選び、わかりやすく愛する人への思いや親子の情など、現代人にも共通する心の動きと結びつけながらいねいに解説されています。

作品の描かれた背景や人物相関図などをもっていて、歌舞伎作品の入門書にもなっています。これを読めば、きっと歌舞伎に関心を持っていただけると思いますし、歌舞伎ファンになれるかもしれません。

ぜひ一度読んでみてください。

純真高等学校
宇榮原 博子

超高速暗記術 (大和書房)

鬼頭政人 著
大和書房



「暗記」は学生にとっても社会に出てからも重要な作業です。

特に資格試験を受験し合格を目指すとなると資格にもよりますが、膨大な量のデータ、数式等を暗記しなければなりません。この本はまさに資格試験に合格するための暗記に特化した本になります。

暗記術の本は巷に数々ありますが、この本は特殊な暗記法を説いているわけではなく、一つの項目に関して「受かる人は・・・」「落ちる人は・・・」という対比表現を使ってわかりやすく事例や暗記術が説かれており、全部で45項目あります。

内容も実にわかりやすいし、マンガも使っているので構えずに読み進めていけるとと思います。暗記は苦手だなという人、暗記はなるべく時間をかけず効率よくやりたいなという人や資格試験にチャレンジして一発合格を目指すんだという人にぜひおすすめしたい本です。

図書館員
山本 哲也



純真学園図書館 利用案内

開館日時

月～金 9:00～21:00
土 9:00～17:00

休館日

日曜日、国民の祝日
月末の最終平日（月末整理日）
館長が必要と定めた日

入館方法

大学生・院生・短大生

入館ゲートのICカードタッチ部分に学生証をあてて下さい。

教職員・高校生・その他の方

入館ゲートの磁気カードを通す部分に磁気カードを挿入の後、手前に引いて下さい。

ゲート解放後、入館して下さい。

場所 学園本館 地下1F



①学園正門から
真っ直ぐ進みます



②向かって左の建物が
本館

③エレベータか階段で
地下へ降りて下さい



貸出

借りたい本と図書館カードをカウンター職員にお渡し下さい。

	貸出冊数	貸出期間
学生	10冊	2週間
教職員	10冊	1ヶ月

貸出期間の延長

一度だけ貸出期間の延長ができます
(予約が入っている場合を除きます)。

貸出予約

貸出中の本について、次の貸出予約ができます。

退館方法

大学生・院生・短大生

退館ゲートのICカードタッチ部分に学生証をあてて下さい。

教職員・高校生・その他の方

退館ゲートの磁気カードを通す部分に磁気カードを挿入の後、手前に引いて下さい。

ゲート解放後、退館して下さい。

Q1 学生証を忘れたら入館できませんか？

➡ A1 入館できません。

Q2 飲食はなぜ禁止なのですか？

➡ A2 本・カーペット等を汚すからです。

貸出できない本

背表紙に以下のシールが貼っている本は貸出できません。図書館内で見て下さい。



背表紙シール貼付 (例)



返却

借りている本をカウンターへお持ち下さい。返却手続きをいたします。

※返却が遅れた場合は、返却が遅れた日数分のペナルティが発生します。

コピー

図書館内の本・雑誌のみコピー可能です。(白黒 1 枚10円。カウンターへ申込)

文献の取り寄せ

雑誌記事のコピーや本を他大学から取り寄せる事ができます (実費)。

お知らせメール

学生連絡システム (エマージェンシーコール) で図書館からのお知らせをメール連絡しています。必ず確認して下さい。

★ 本・雑誌を探す (OPAC)

アクセス方法

純真学園大学HP

<http://www.junshin-u.ac.jp/>

➡ 左下バナー「図書館」

➡ 検索場所を選択



学内PC以外

検索画面 (OPAC) へ移動

純真学園図書館OPAC



本の題名やキーワードを入力し検索ボタンを押す

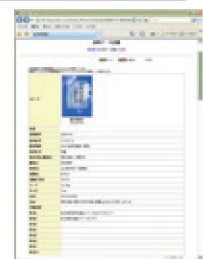
結果の中から、目的の本の名前をクリック



書名をクリック

詳しい説明が出ますので、

- (1) 書名
 - (2) 請求記号
 - (3) 配架場所
- をメモしましょう。



Q3 ノートやプリントを館内でコピーしたいです！ ➡

A3 著作権法によりできません。
丸善売店へどうぞ。

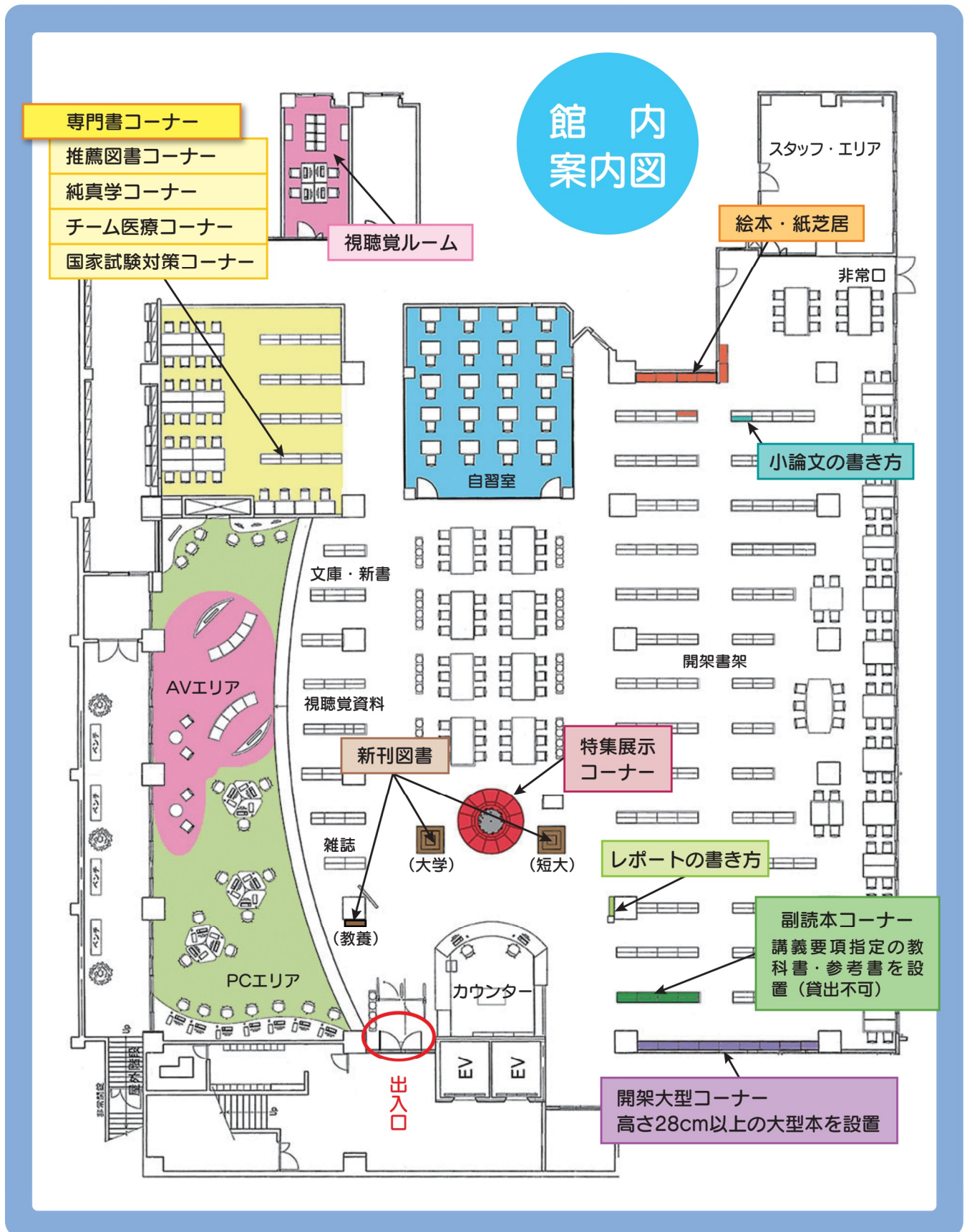
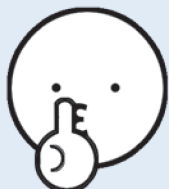


図 書 館 だ よ り

図書館からのお願い



図書館内では
お静かに



携帯電話は
マナーモードに

返却遅れのペナルティについて

本の返却が遅れるごとに、**遅れた日数分のペナルティ（貸出停止期間）**を科しています。

「大事な実習時期に借りられない!」という事が無いように注意して下さい。



飲食は館外で



携帯電話などの
充電はしないで



借りた本は返却日
までに返して



大事な物は
必ず持ち歩いて

《図書館からのメッセージ》

■学生のみなさんへ

人に聞く、ネットで調べるなどいろいろなやり方がありますが、そのような時、大いに図書館を利用して下さい。

本を読むことを通して、新しいことを知る楽しさを体験し、新たな自分の発見に役立てて下さい。

図書館への意見なども歓迎します。

それが、より利用しやすく役立つ図書館改革の一歩となります。

★図書館へのご意見・ご要望は★メールまたは、図書館スタッフまで★

純真学園図書館 e-mail : library@junshin-u.ac.jp

令和元年度図書館長
加藤亮二

令和元年度図書館運営委員
山尾玲子（大学看護学科）、森川恵子（大学放射線技術科学科）、日下雅友（大学検査科学科）、
伊藤英史（大学医療工学科）
橋本聖子（短大食物栄養学科）、砥上あゆみ（短大こども学科）、斎藤貴子（純真高校）

令和元年度図書館スタッフ
山本哲也 末益清美